

原発被災地

になった故郷への旅 福島県南相馬市



東日本大震災から15年、避難指示解除から10年

上映会&トークイベント

志賀 泉 × 杉田このみ



南相馬市小高区出身 作家
2004年太宰治賞受賞。
最新作に『爆心地ランナー』がある。

愛媛県出身 映像作家
『原発被災地になった故郷への旅
福島県南相馬市』が映文連アワード
2014の部門優秀賞を受賞する。



2026年7月18日(土)13:30-15:30

浮舟文化会館 第1・2研修室

入場無料

植谷島尾記念文学資料館

浮舟文化会館

979-2124

福島県南相馬市小高区本町二丁目 89-1

電話 0244-66-1011 ファクス 0244-44-1266

電話 0244-44-3049 (浮舟文化会館)

志賀 泉 (作家)

1960年生まれ。福島県南相馬市小高区出身。

福島県立双葉高校卒業、二松学舎大学文学部卒業。2004年『指の音楽』で第20回太宰治賞を審査委員満場一致で受賞。

最新作は、『爆心地ランナー』（2025年コールサック社刊）。

福島第一原発事故に関する映画制作にも関わり、『原発被災地になった故郷への旅 福島県南相馬市』では、映文連アワード2014で、パーソナル・ドキュメンタリー賞を受賞。

また、はてなブログ「futakokun's diary」を開設している。

(URL <https://futakokun's diary>)

志賀 泉氏の作品

スプーン 1996 新風舎
指の音楽 2004 筑摩書房
TSUNAMI 2007 筑摩書房
無情の神が舞い降りる 2017 筑摩書房
百年の弧舟 2024 荒蝦夷
爆心地ランナー 2025年 コールサック社

杉田 このみ (映像作家)

愛媛県松山市出身。

1998年に武蔵野美術大学進学のため上京。2000年より故郷・地域をテーマに市民参加型の映画制作活動を行っている。2007年武蔵野美術大学大学院博士課程単位取得後退学。

2013年制作したドキュメンタリー映画『原発被災地になった故郷への旅 福島県南相馬市』が映文連アワード2014で部門優秀賞を受賞。

2014年より千葉商科大学政策情報学部助教として映像表現についての教育と研究を行う。

現在は、専修大学に所属し、ネットワーク情報学部准教授として活躍中。

対談集に『アクション！地域を変える8人との対話』があり、志賀泉氏との対談が収録されている。